

## 【学校関係者評価書】（令和5年度）

園 名	ふたばこども園
評価者名 (学校評議員名)	水川富美代様、芳野勝子様
学校関係者評価実施日	

大項目	中項目	目標達成状況及び 取組状況について	園の取組の 適切さについて	教育活動、学校経営の 改善方策について
I 教育活動に関するもの	教育目標・教育計画 教育内容・保育指導 園行事 人権教育 生徒指導 特別支援教育	ひとり一人に寄り添った保育を大切にすることを実践しており、子どもたちが安心して生活できるよう配慮している。教育・保育目標、目指す子ども像を基礎とし、一人一人が主体的に活動できるような心がけている。	人権擁護のセルフチェックを全職員へ実施し、子どもに対する不適切な関わりについて職員間での共通理解を深めた。子どもの成長の様子をよく観察し、必要に応じた遊びや環境を整え、望ましい発達ができるように見守りやサポートを行っている。	子どもの発達段階を考へて、教育・保育を実施している。子どもの様子や学びを掲示ボードやクラスだよりで伝えるなどの努力をしている。家庭と園での子どもの姿を共有するために、個人懇談、子育て相談の実施も行っている。
II 園経営に関するもの	組織運営 研究・研修 安全管理 保健管理 地域との連携 施設・設備 情報管理	園内外の研修を通して、職員個々のスキルアップによる質の高い保育の提供を心がけている。園内研修には外部講師を招くこともあり、新しい知識の習得や、事例の共有と対応の検討などによる教育の質の向上を目指している。	保育を安全に実施するために園内は清潔に保たれている。また園内の安全管理やその他の衛生管理に気を配り、安心、安全な環境作りに取り組む努力をしている。	地域の会議に参加し、連携は取れている部分もあるが、その内容を保護者に向けて積極的に発信して欲しい。より配慮が必要な乳幼児が認められる際は、早期に行政やその他の機関、また小学校との連携にも工夫して取り組んで欲しい。

### その他の園に関する意見

保護者アンケートの結果を見ると、概ね保護者は満足されている様子が伺える。自由記載欄に書かれている内容も特段気になる事項はなかったものの、「案内文書など早めに欲しい」といった意見の対応は工夫できるのではないかとと思われる。

その他の事項ですべての方に満足いただく事は難しいが、ほとんどの方が納得している現状を見ると、今後も現状に近い運営が維持できれば良いのではないかと。

またアンケート内には「園での様子がわかる」「園での様子がわかりにくい」と双方の記載があり、人によって印象やとらえ方が違うことや、子どもたちからの伝わり方などの違いもあり、具対策の検討は困難な部分もあるが、園の様子の伝え方を今後も考えていくことは重要である。